

< 1 >

緊急雇用を活用した女性の雇用創出 ～岩手県大槌町～

1 調査対象と取組の概要

ヒアリング先	岩手県大槌町 産業振興部 商工労政課 雇用対策班 総務部 総務課 総務広聴班
取組のポイント	<ul style="list-style-type: none">▶ 国の交付金を財源とする緊急雇用創出事業の趣旨を踏まえて、事業説明会では、事業の活用を希望する事業者に対して、性別、年齢等に偏ることなく、女性や高齢者、若者などの採用を意識するよう要請した。▶ 町が緊急雇用創出事業を活用して雇用している臨時職員は平均して130名程度だが、約半数が女性である。▶ 平成24年度は、委託事業として、16事業を実施している。女性が多い事業は、人材派遣会社に委託して実施したヘルパー養成事業であり、雇用者37名程度のうち30名が女性であった。半年間の事業終了後、6名が介護施設に就職することができ、継続的な雇用創出に結び付いた。▶ 緊急雇用創出事業は縮小傾向にあるが、平成25年度の新規事業として、市場規模が大きく、県外からの受注が見込める成長分野であるスマートフォンのアプリケーション開発事業を予定している。町の産業振興と、特に若者の男女の雇用創出を企図しており、女性の応募も期待している。
ヒアリング日時	平成25年1月24日

2 活動・事業のきっかけと準備

緊急雇用創出事業の趣旨を踏まえて、委託事業者向け説明会で女性等を意識した採用を依頼

- ✓ 緊急雇用創出事業は、近年の雇用情勢の悪化に伴い、離職を余儀なくされた失業者等の雇用機会の創出を目指して行われるものである。
- ✓ 男女雇用機会均等の観点から、ハローワークで求人を出す際には、年齢、性別等で差別・限定されるような求人は扱ってもらえないが、緊急雇用創出事業の趣旨に則って、採用に当たっては男性に偏ることなく採用すること、特に不利になりやすい、女性、高齢者、若年者なども採用することを意識することを、町が実施する事業説明会の場で、緊急雇用事業の活用を希望する事業者に対して要請した。

3 活動・事業の内容

大槌町役場での直接雇用における採用

- ✓ 緊急雇用創出事業の 9 割程度は委託事業によるものであるが、大槌町役場も人員不足であり、臨時職員として平均して 130 名程度を雇用している。
- ✓ 月によって変動はあるが、そのうちの約半分が女性であり、月によっては女性の方が多きときもある。
- ✓ 担当業務は復興関係業務、通常業務の補助、イベントの手伝いなど多岐にわたる。
- ✓ 雇用期間は最初の契約時に 6 か月で契約し、1 回更新で最長 1 年までとしている。
- ✓ 契約期間中であっても、次の仕事を見つけるなどで途中退職となるケースもある。

16 事業を展開し、いずれも管理は雇用対策班にて行う

- ✓ 平成 24 年度については、大槌町では委託事業として 16 の緊急雇用創出事業を行っている。新規事業分野での雇用創出を目指した人材育成とセットでの事業などがある。
- ✓ 他の地方公共団体では、それぞれの事業の所管課が緊急雇用事業の管理を行うことが多いようだが、大槌町では、それぞれの所管部署から依頼を受けて、手続きなどは全て商工労政課雇用対策班にて実施している。

女性雇用者数が多い緊急雇用事業（平成 24 年度委託事業分）

事業名	事業内容	新規雇用の失業者数		
		女性	男性	
被災求職者等雇用・医療福祉人材育成事業	被災求職者の就労支援業務として、医療福祉分野に特化した OFF-JT 及び OJT を実施し、正規雇用を目指す。	37	30	7
被災求職者等雇用・人材育成事業	被災等の影響により離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等に対し OFF-JT（ビジネスマナー等の基礎研修）を実施し、求職者の希望と事業所のニーズのマッチングを行い、紹介予定派遣により OJT（職場実習）先へ派遣することで、仕事に必要とされるスキルやノウハウを学びながら、派遣期間終了後、企業で正規雇用されることをサポートする。	73	49	24
地元産蕎麦や野菜の地産地消推進事業*	地元産蕎麦や野菜の生産組合による、販売普及地産地消の推進活動を補助する	7	6	1

（注）1.すでに事業が終了したものを含む。

2. 「*」印のついているものは生涯現役・全員参加・世代継承型雇用創出事業。

特に女性比率が高かったヘルパー育成事業

- ✓ 民間の人材派遣会社に委託して、ヘルパー2 級資格取得のための講座受講と就労体験としての OJT をセットにした半年間の緊急雇用創出事業「被災求職者等雇用・医療福祉人材育成事業」を実施した（平成 23 年 9 月に終了）。OJT 先は、大槌町内または周辺の介護施設であった。
- ✓ この事業は、OJT 終了後に、人材派遣会社のネットワークを活用して、次の雇用に結

びつけることを意識して行った。

- ✓ 緊急雇用創出事業による雇用者数は 37 名で、そのうち 30 名が女性であった。緊急雇用創出事業終了後、介護施設に 6 名が就職を実現し、継続的な雇用に結びつけることができた。就職に結び付かなかった人は、詳細な分析をしたものではないが、印象としては、雇用条件、業務内容などで本人の希望に合致しなかったケースが多い。

臨時災害放送局おおつち災害エフエムにおける女性の活躍

- ✓ 町内にある特定非営利活動法人「まちづくり・ぐるっとおおつち」に委託して、臨時災害放送局「おおつちさいがいエフエム」を平成 23 年 4 月に立ち上げた（事業名は「大槌町臨時災害放送局運営事業」）。現在、平成 24 年 1 月から営業を再開した町内最大のショッピングセンターの中で活動している。
- ✓ 立ち上げ当初はライフラインの復旧状況など災害情報の放送が中心であったが、最近は日常生活に関する情報提供や音楽放送、復興に対する町民参加のディスカッションなど多岐にわたる。
- ✓ 立ち上げに当たっては、阪神・淡路大震災を契機に活動を始めた神戸市の「エフエムわいわい」の支援を受けた。現在も、「エフエムわいわい」のパーソナリティを担当していた女性が大槌町に住み、応援スタッフとして、運営ノウハウの提供から実際の取材まで担当してくれている。
- ✓ 緊急雇用創出事業で雇用されている町民は 20 歳代～60 歳代の 5 名で、そのうち 3 名が女性である。女性がどのように活躍しているか詳細までは把握していないが、「女性の方が生活者の視点で取材ができる」、「取材に行った際も、女性の方が話してもらいやすいというメリットもある」などの声を聞いている。

人材確保で苦労したスーパーマーケットでの緊急雇用創出事業

- ✓ 既出のショッピングセンターが平成 24 年 1 月に再開した際に、その中のスーパーマーケットや専門店で、OJT により店舗運営のノウハウや接客などの指導を受けながら働き、緊急雇用創出事業終了後にその店舗で採用に結び付けるという事業を行った。
- ✓ 雇用創出数も 70 名と規模の大きい事業であったが、募集開始当初は人が集まらず苦労した。委託先の人材派遣会社が、事業の案内を町内の全戸に配布し、何とか必要な人材を確保した。なお、採用者 70 名のうち 40 名程度が女性であった。
- ✓ 人が集まりにくかった要因はよくわからない。当時、雇用保険を受給している人が多く、また受給期間の延長も行われた。このため、男女を問わず、急いで仕事を探す気持ちになりにくかったということが背景の一つにあるのではないかと推察される。

4 活動・事業の成果と課題

女性を含めた公平性を意識するのは前提

- ✓ 緊急雇用創出事業の趣旨もそうであるが、採用に当たって性別、年齢、障害の有無な

どに関わらず、わけ隔てなく採用しなければならないというのは、社会的要請でもあり、当たり前に行わなければならないことである。

復興における女性雇用確保の難しさ

- ✓ しかし、性別に分け隔てなくといっても、復興や復旧の仕事となると、建設、土木関係の仕事が多くなってしまい、事業者側も女性を雇用するインセンティブは持ちにくい傾向が見られる。雇われる方の女性も進んでやろうという気持ちは持ちにくい部分があるのは否めない。
- ✓ 復興の中でも、コミュニティ形成などソフト面の整備に関係する仕事であれば女性の活躍が期待できる部分であり、そうした仕事を創出していけるようにしたい。

緊急雇用から会社の再建に力点をシフト

- ✓ 町内では、ようやく様々な会社が再開したり、再開の準備をする段階にきている。
- ✓ このため、町としては、企業の再建、再開を後押しし、産業の振興を図るとともに、それによる雇用創出に力点が移っている。従って、今後緊急雇用創出事業は徐々に縮小していく予定であり、来年度は継続事業が中心となる予定である。

スマートフォンアプリ開発で新規産業を創出

- ✓ 緊急雇用創出事業を縮小する中で、平成 25 年度新規に実施予定の事業には、スマートフォンアプリケーション開発技術を身につけてもらい、その後の雇用に結びつけようとするものがある。
- ✓ もともと町内は IT 産業が盛んということではないが、スマートフォンアプリケーション開発は市場規模が大きく、県外からの受注が見込める成長分野である。アプリケーション開発であれば、地理的不利もなく、むしろ人件費が相対的に低い大槌町は競争力を持てる可能性を秘めている。このため、新規産業の創出、雇用の創出を企図して、この事業に取り組んでいく意向である。IT 産業の中でも、スマートフォンに関連するものであれば、若者が男女問わずに働きやすい仕事といえる。女性の応募も期待している。